

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和06年12月27日

計画の名称	第3期 賑わいのある市街地の基盤づくり													
計画の期間	令和07年度 ～ 令和07年度（1年間）												重点配分対象の該当	
交付対象	盛岡市													
計画の目標	にぎわいのある市街地の形成 ・地域内への人口定着を図るため、公共施設の整備改善と良好な宅地を整備し、にぎわいのある健全な市街地の基盤づくりを行う。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		18	A	18	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初		R7末
1	区域内における，計画人口に対する定着人口率。 区域内人口 Σ 区域内人口 / Σ 区域内計画人口 × 100（％）	63%	%	66%
2	区域内の，建築物戸数。 区域内建築物戸数（世帯数） 建築物戸数（世帯数 = 戸）	2407戸	戸	2504戸

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	盛岡市	直接	盛岡市	区道	改築	太田地区（（都）中太田 新田下川原線ほか）	区画整理77.2ha	盛岡市	■					15	-	
	A01-002	街路	一般	盛岡市	直接	盛岡市	区道	改築	道明地区（（都）西仙北 北川線ほか）	区画整理21.7ha	盛岡市	■					3	-	
											小計						18		
											合計						18		

事前評価チェックシート

計画の名称： 第3期 賑わいのある市街地の基盤づくり

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合	
I. 目標の妥当性 1) 計画の目標が市町村の総合計画「盛岡市総合計画」と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 計画の目標が「盛岡市都市計画マスタープラン」と適合している。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性がある。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性がる。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものになっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標に対して十分な効果を得られる事業で構成されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) ハードとソフトの連携が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性	
III. 計画の実現可能性 1) ハード整備の必要性が整理されている。	○
III. 計画の実現可能性 2) ソフト施策の目的が明確である。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の内容に関し、地元に対する事前説明が行われている。	○

(参考図面)

計画の名称	4 賑わいのある市街地の基盤づくり		交付対象	盛岡市
計画の期間	令和7年度 ～ 令和7年度 (1年間)			

【凡例】

- A 基幹事業(道路事業)

土地区画整理事業区域

土地区画整理事業等によるまちづくりが完了した区域